

## ＜日商簿記1級商業簿記ミニテスト23＞在外子会社

### ＜問題2＞

P社は×2年3月31日現在、ニューヨークに本社のあるS社の株式の70%を所有しており、S社を連結子会社としている。次の資料に基づいて、×2年4月1日から×3年3月31日におけるS社の個別財務諸表を円貨に換算しなさい。

① S社の支配獲得時の純資産

資本金 2,800 \$、利益剰余金 300 \$

② P社のS社からの当期商品仕入高は100 \$であり、P社では9,800円で記帳している。

③ 為替相場（1 \$あたり）

支配獲得時	90 円
期中平均	95 円
×3年3月31日	100 円
配当金の支払時	98 円

### 損益計算書

自×2年4月1日 至×3年3月31日（単位 \$）

販売費	4,700	売上高	5,000
支払利息	20		
当期純利益	280		

### 株主資本等変動計算書

自×2年4月1日 至×3年3月31日 （単位 \$）

剰余金の配当	180	利益剰余金当期首残高	200
利益剰余金当期末残高	300	当期純利益	280

### 貸借対照表

×3年3月31日（単位 \$）

現金預金	500	借入金	400
商品	1,000	資本金	2,800
土地	2,000	利益剰余金	300

<解答用紙>

損益計算書

自×2年4月1日 至×3年3月31日 (単位円)

販売費	446,500	売上高	475,300
支払利息	1,900		
為替差損	300		
当期純利益	26,600		

株主資本等変動計算書

自×2年4月1日 至×3年3月31日 (単位円)

剰余金の配当	17,640	利益剰余金当期首残高	19,800円
利益剰余金当期末残高	28,760	当期純利益	26,600

貸借対照表

×3年3月31日 (単位円)

現金預金	50,000	借入金	40,000
商品	100,000	資本金	252,000
土地	200,000	利益剰余金	28,760
		為替換算調整勘定	29,240
合計	350,000	合計	350,000

<1日前に押さえよう>

在外支店と違い独立した会社→連結のための換算→簡便化→BSはCR、PLはAR

簡便性を究極まで求めると、全部CRでもOK (容認) 問題文に指示

手続きは簿記一巡通り (PL→SS→BS)

本社との取引 (支配・売買・配当など) はHR (相殺消去が必要だから)